

『ひらおで暮らす』を支える

あむ

ひらお社協だより

6.26発行

2026 No.231



ち いき つむ
地域で紡ぐ

こころ わ
あたたかい心の輪

おお の ち く ふく し わ べん とう
大野地区 福祉の輪づくり弁当

4月10日、大野地区社会福祉協議会の皆さんが年に一度の「輪づくり弁当」を実施されました。平成11年に始まったこの事業は、地区内在住の80歳以上の方へ給食グループみやま会の皆さんが作られたお弁当をお届けする、見守り・ふれあい活動の一つです。今年度は、ボランティアとして42名（民生委員児童委員さん・ふれあい推進員さん）が参加され、配食を希望された206名の方へ届けられました。皆さん、この輪づくり弁当を楽しみにしておられ、訪問先ではたくさんの喜びと感謝の声が聞かれたようです。

【編集・発行】

社会福祉法人 平生町社会福祉協議会

平生町大字平生村 618-2 あいあむ

TEL 56-8000 FAX 56-8020

✉ mail fukushi@hirao-shakyo.or.jp

🖨 HP https://hirao-shakyo.or.jp



@AIAMHIRAO



同地区社会福祉協議会と
みやま会の皆さん

ひらお社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

重点目標

1 2030年に向けた法人経営方針の共有

- 法人経営方針の共有と実践
 - 2030年の社協の在り方について
- 平生町における地域福祉推進体制づくり
 - 町の方針を踏まえた地域福祉推進体制について
 - 災害ボランティアセンターの設置・運営体制について
- 公益・収益事業の広域化
- 公益・収益事業部門の法人化・合併・経営統合の検討

2 地域協働型災害ボランティアセンター（VC）設置構想の推進

- 平生町における災害時の支援活動の具体化
 - 支援活動の位置づけと社協が担う役割について
 - 災害VCの設置・運営に関わる協定と委託契約の確認
- 地域協働型災害VCの設置・運営体制づくり
 - 協議の場とネットワークづくり
 - 資金調達と啓発活動
 - 広域連携体制づくり

令和7年度

平生町社会福祉協議会

事業報告

事業の概要

企画総務部

法人運営

理事会（7回）、評議員会（3回）、監査の実施

評議員選任・解任委員会（2回）の開催

会員会費募集活動

第三者委員連絡会の開催

危機管理体制の構築

地域福祉推進体制の再検討

町補助金（地域福祉推進事業）の追加交付

町地域福祉計画・地域福祉活動計画の一体的策定

職員研修会・事業報告会（書面）の開催

資格取得の支援

福祉専門職等の実習受入れ



広報活動

広報紙、パンフレットの発行

SNS（インスタグラム）による情報発信

共同募金・歳末たすけあい運動の推進

運営委員会・審査委員会の実施

各種募金方法による募金運動の推進

助成事業

地域福祉活動の推進

福祉の輪づくり運動推進委員会・地区社協活動の支援

地区社協・輪づくり代表者等連絡会の開催

生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターの設置

地域の支え合い・生活支援サービス等の活動支援

情報紙「ていつい」の発行

フリースペースあいまの実施

ボランティア講座の開催

いきがい・助け合い応援事業の実施

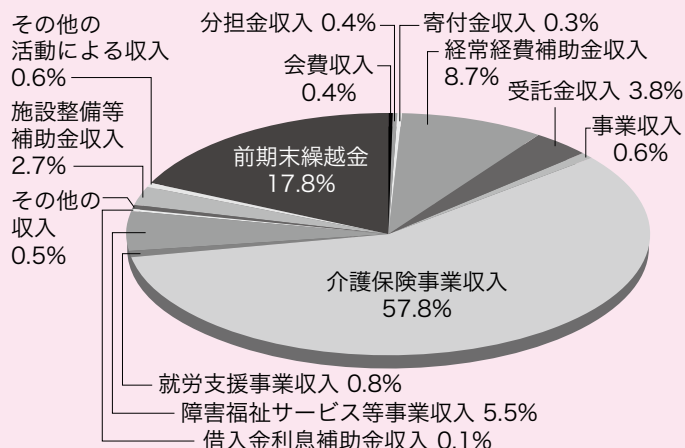
いきがい・助け合い応援事業の実施

令和7年度

決算報告

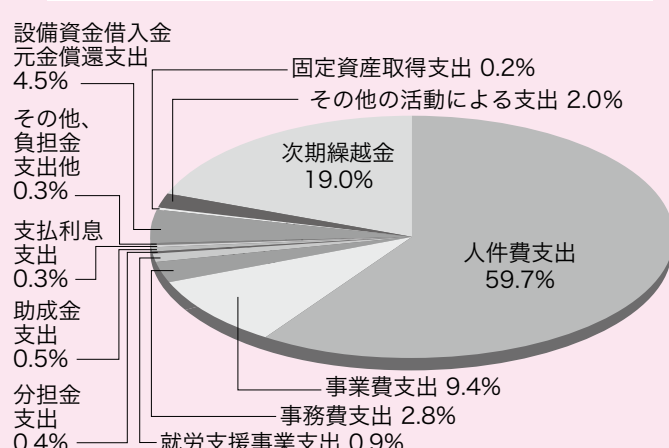
収入の部

総額 312,774,356 円



支出の部

総額 312,774,356 円



ひら お ちょうしゃかいふく し きょう ぎ かい 平生町社会福祉協議会は、 “ひらおで暮らす”を応援しています！



- ボランティア活動の支援
 - ・平生町ボランティアグループ連絡協議会の活動支援
 - ・「あいあむフェスタ」「ひらお♡ふれあい広場」の後援
 - ・学生ボランティアの受入れ
 - ・災害時における支援体制の強化
 - ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の開催
 - ・町内社会福祉法人間の災害時救援活動連携協定による取り組み
- 福祉教育の推進
 - ・福祉教育連絡会の開催
 - ・年越しそば配食事業の実施
 - ・ふくし講座「十代の君たちへ」の開催
 - ・町内小学校・高校の福祉体験学習の支援
 - ・町内小中学校「あいあむコーナー」設置
- ひらお♡はつらつ人生の推進
 - ・集いの場の活動支援（いきいきサロン、いきいき脳集塾、健康づくり倶楽部）

- 事業部
 - ケアセンターあいあむ（デイサービス）の管理運営
 - はつらつセンター（デイサービス）の管理運営
 - ひらお♡みんなの家（グループホーム）の管理運営
 - 障害福祉サービス事業の実施
 - ・居宅介護事業（ホームヘルプサービス）
 - ・基準該当生活介護（デイサービス）
- 部、認知症カフェ
- 相談機能の充実
 - ・地域福祉課題への対応（コミュニティソーシャルワーカーの設置）
 - ・生活困窮者支援（各種資金貸付事業）
 - ・日常生活自立支援事業の実施
 - ・ひらお安心ネットワークの実施
- 各種在宅福祉サービス
 - ・日常生活用具の貸出
 - 指定就労継続支援事業所「あいあむ」の運営

- 介護保険事業の実施
 - ・居宅介護支援事業
 - ・介護予防支援事業
 - ・通所介護事業
 - ・訪問介護事業
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業（第一号通所事業・訪問事業）
 - ・認知症対応型共同生活介護事業
 - 関係機関との連携
 - ・地域密着型介護事業所運営推進会議の開催
- 介護者支援
 - ・介護者のつどいの開催
 - ・介護事業所通信の発行
 - ・インスタグラムによる情報発信
- あいあむプロジェクトの推進
 - ・あいあむ+ClubH2Oの実施
 - ・あいあむ+暮らし（暮らしの相談・講座の開催）



評議員交代のお知らせ

〈評議員〉

新任 西村 武士（平生中学校校長）
松村 行郎（大野地区社会福祉協議会会長）

任期 令和11年6月
（順不同・敬称略）

7～8月は会員募集期間です

皆様の会員としてのご参加、ご協力をお願いいたします

社協は「誰もが安心して暮らせる“ひらお”のまちづくり」を地域の皆さまとともにすすめています。地域福祉の充実には皆さまから収めていただいた会費が事業推進の大切な財源になっています。より多くの方々に身近な福祉問題や地域福祉・在宅福祉への理解を深めていただくとともに、社協活動に参加・ご協力いただくために町内全世帯の会員加入をお願いしています。

～社協会費は町内各地区の福祉活動に役立てられます～

◇小地域福祉活動・福祉の輪づくり運動を応援します

社協は、ひとり暮らしのお年よりなどを見守る活動を目的に、曽根、佐賀地区で結成されている「福祉の輪づくり運動推進委員会」や、大野、平生地区で結成されている「地区社会福祉協議会」の実施される活動を応援します。

福祉の輪づくり運動推進委員会や地区社会福祉協議会では、日常の見守り活動をはじめ、ふれあい給食ボランティア活動への協力、誕生日カードの配布、福祉の輪づくり弁当の実施、移送サービスといった住民主体の福祉活動が、それぞれの地域の皆さまご自身の手によって実施されています。

◇「いきいきサロン」活動を応援します

町内の「いきいきサロン」活動など集いの場を応援しています。

◇ボランティア活動を応援します

町内のボランティア団体や個人ボランティアの皆さまの活動保険や活動経費を助成します。

◇事務費・広報費

小地域福祉活動やボランティア活動など、住民福祉活動に関わる広報活動や事務費にも活用させていただきます。

令和7年度の会費は、次のように使わせていただきました

計 1,349,700円

地域福祉活動 ボランティア活動 のために	事務費	広報費
877,223円	254,022円	218,455円

令和7年度会費（年額）				
賛助会員（一口）	10,000円			
特別会員（一口）	5,000円			
	3,000円			
	1,000円			
普通会員（一口）	300円			
法人・団体会員（一口）	3,000円			

法人・団体会員を募集します

社協活動にご理解・ご協力いただけます法人・団体様は、下記 社協事務局まで来所いただくか、ご連絡をいただきますようお願いいたします。

〒742-1102 平生町大字平生村618-2

あいあむ（ふれあいまちづくりセンター）

☎ 0820-56-8000

法人・団体会員様には、ご希望により本会ホームページにおいて、

○法人・団体会員名簿に会員名をご紹介しますいただきます



令和7年度
かい いん か にゅうじょうきょうほうこく
会員加入状況報告

かい いん
会員のみなさま
ありがとうございました

令和7年度加入者状況	
会 員 率	82.76 %
会費総額	1,349,700 円
会員総数	3,479 名
普通会員	3,376 名
特別会員	98 名
賛助会員	5 名
法人・団体会員	20社・団体

平生地区

自治会名	賛助 会員	特別会員			普通 会員
		5,000	3,000	1,000	
西 分					32
上 殿					66
田布路木		2	5		102
山 田			21		39
平生萩原					4
長 迫					26
松 尾			6		15
礪 崎		1			35
豎ヶ浜東					13
豎ヶ浜中					11
豎ヶ浜西					72
荒 木					13
新 開					7
人 島					24
高 須					63
沼		1			40
西 原					19

自治会名	賛助 会員	特別会員			普通 会員
		5,000	3,000	1,000	
上 横 一 区					25
上 横 二 区					13
上 横 三 区					17
上 横 団 地					7
下 横 一 区					54
下 横 二 区					9
下 横 三 区					6
日の出二区	3				15
日の出三区					11
吉 原					15
十三割団地					52
西 浜 東					10
栄 町					9
西 浜					35
角 浜					18
西 の 町					18
戎 町					18

自治会名	賛助 会員	特別会員			普通 会員
		5,000	3,000	1,000	
新 市					19
裏 町					62
坂の下一区					32
坂の下二区					10
坂の下三区					21
坂の下五区					5
光輝病院住宅					10
土手町東一区					16
土手町東二区					15
土手町東四区					5
土 手 町 西					24
桜 町					113
野 島					45
新 町 東					28
新 町 西					17
新 町 南					15
新町つくし					19
新 湊					12

自治会名	賛助 会員	特別会員			普通 会員
		5,000	3,000	1,000	
下 豊 田					28
壱 の 割					27
西 十 八 割					41
礪 崎 団 地					23
湊 の 内					27
新 町 団 地					14
中 湊					21
東 十 八 割					23
ホームタウン南					12
ホームタウン北					9
ホームタウン特					12
西 高 須					32
湊 の 浜					24
南 原					19
中 原					23

大野地区

自治会名	賛助 会員	特別会員			普通 会員
		5,000	3,000	1,000	
南 下					25
南 上					18
園 田					19
蔭 平					17
日 向 平					18
中 村					32
中 村 南					21
長 谷 前		5			2
長 谷 後					11
河 田		6			57
弁 上		4			21
今 井					51
今井団地					11
喜 多					95
大野萩原					3
水 越					87
大 久 保					64
み の げ					23
大野東団地					19
大野西団地					21
今井西団地					35
大野南団地					8
和 泉					10

曽根地区

自治会名	賛助 会員	特別会員			普通 会員
		5,000	3,000	1,000	
百 済 部					16
西 水 場		1		1	24
東 水 場			2	2	10
新 地					14
向 井 原					50
向 井 原 下					16
向 井 原 上				14	
奥 下					15
畑					7
平 原					9
地 方 上					10
沖					19
隅 田					46
中 隅 田					11
新 隅 田				2	
沖 団 地					19
六 枚					24
小 山					68
長 尾					19
新 長 尾					18
光輝病院寮		1			
曽根ハイツ					1

佐賀地区

自治会名	賛助 会員	特別会員			普通 会員
		5,000	3,000	1,000	
尾 国 一 区					6
尾 国 二 区					12
尾 国 三 区					8
尾 国 四 区					18
尾 国 五 区				1	19
小 郡					13
秋 森					18
黒 羽 根				4	5
東 魚 見					45
西 魚 見					24
浜 田		1		1	86
小 森				1	34
森 の 下 上					39
浜 崎					17
神 田					15
大 田					9
や ぶ					18
上 組					42
伊 保 木					52
名 切					19
丸 山					31
田 名 上					6
田 名 中					30
田 名 沖					28
佐 合					3

ほうじん だんたい みな
法人・団体の皆さまに
きょうりやく
ご協力いただきました。
ほうじん だんたい しゃ だんたい
法人・団体 (19社・1団体)

会社・団体名

茨木塗料(株)柳井工場
岡崎歯科医院
(有)カーアシスト吉田
(株)木本天狗屋
晃和興産(株)
三新化学工業(株)
(株)サンピット
(有)ひらお
(株)平生自動車
ひろなか歯科
(株)フルケア
柳井紙工(株)
(株)山口銀行/平生支店
他6社
上組(西班)自治会
※ご了承を得た企業・団体
めい けいさい
名のみ掲載しています

こ じん みな
個人の皆さまにご協力
いただきました。

個人

賛 助 会 員	2
特 別 会 員	15

私たちのまち“ひらお”を私たちの手で住みよいまちへ！ ～福祉の輪づくり運動情報～

佐賀地区

～総会・研修会を開催～

6月6日、佐賀地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんが総会を開催されました。民生委員児童委員の改選（昨年12月）やふれあい推進員の交代があり、会員が一斉に初めての総会となりました。出席者全員の自己紹介から始まり、前年度の活動報告や当年度の活動計画案について説明が行われました。

総会後の研修会では、あいあむプラスの出前講座『ものしものときに慌てないための「介護の備え」講座』を受講されました。介護保険の申請の流れや支援・サービスの種類など、ご自分の経験を振り返りながら、日頃からできる“お守りづくり”について改めて理解を深められている様子でした。



～福祉教育推進のプラットフォーム～

福祉教育連絡会 開催

6月11日、町内の小・中・高等学校長、教育長、ボランティアグループ連絡協議会会長、町民福祉課長にお集まりいただき、標記連絡会を開催しました。この連絡会は、児童・生徒の皆さんへの福祉教育にボランティアグループ連絡協議会や平生町社協などの社会資源を活用いただくため、情報意見交換の場として毎年開催しているものです。

今年度も本会主催の行事やボランティア活動の実施状況についてご報告した後、昨今の学校の様子などについて話し合いが行われました。夏休み期間の短縮など児童・生徒の皆さんを取り巻く環境が変化中、地域のボランティア活動に関心を持ち参加促進につなげる方法

についてそれぞれのお立場から意見が出されました。



いきいきサロン代表者・世話火連絡会を開催

4月22日、いきいきサロン活動を応援するしくみの一環として標記連絡会を開催しました。30グループの皆さまが出席され、活動の様子や状況について情報交換が行われました。グループの仲間が元気に楽しく活動へ参加するための工夫も聞かれ、身近な集いの場や仲間同士の交流が皆さまの生きがいにつながっておられるようです。

また、サロン活動の場に出向いて実施いただける地域資源として、フレイル予防教室（平生町健康保険課より）、無料健康チェック（株式会社松代商店様より）をご紹介いただき、町社協からも生活のちょっとした困りごとをお手伝いする“生き活きサポーター”の募集の呼びかけを行いました。



いきいきサロンは、自宅などの身近な場所で気が合う仲間と楽しいひと時を過ごす活動です

みんなのサロン

新しいグループが仲間入りしました！

茶道クラブ

活動内容：お茶の稽古、談話
活動日時：毎月第2・4月曜日

13:30～16:00

活動場所：曾根地域交流センター



曾根ミシンクラブ

活動内容：リサイクル小物などの作品づくり、談話

活動日時：毎週火曜日

13:00～16:00

活動場所：曾根地域交流センター



しょうがっこう がくじゅう てつだ あいて かんが はぐく 小学校へ学習のお手伝い ～相手のことを考え、やさしいきもちを育む～

がつ にち がつ にち さ がしょうがっこう ねんせい たいしやう ふく し たいけんがくしやう てつだ
5月28日と6月3日、佐賀小学校3・4年生を対象にした福祉体験学習のお手伝いにかが、『ユニバーサルデザインについて知ろう』というテーマで車いす体験とアイマスク体験を行いました。

1日目の車いす体験では、段差やスロープを使いながら基本的な操作方法について学んだ後、校舎内で押す・乗る体験をしました。少し緊張した様子も見られる中、グループ内で声を掛け合いながら注意点を意識して取り組まれていました。2日目のアイマスク体験では、手作りのアイマスクを装着してじゃんけんや食事、席までの移動・介助の体験をしました。また、児童の皆さんに生活の中のユニバーサルデザインを発表していただき、身近な場所・ものに“誰にとっても分かりやすく、使いやすい工夫”

がたくさん隠れていることを学ばれました。

終了後、児童の皆さんからさまざまな感想が聞かれ、自分たちができる“思いやり”について考える時間となったようです。



6月16日、平生小学校4年生を対象にした車いす体験のお手伝いにかがいました。車いすの使い方、段差や坂道での操作方法について説明を行った後、体育館内に設置したコースで押す・乗る体験をしました。柔らかいマットの上や幅が狭い道は進みにくく、苦戦する様子も見られましたが、車いすに乗っている人が安心して移動できる



よう、グループ内で気を付けることを確認しながら取り組まれました。押す・乗る経験が初めての児童の皆さんが多く、体験後には「ゆっくり押しているつもりでも乗ってみると速く感じた」「段差を上げる時に力が必要だと分かった」などの感想が聞かれ、車いすを利用している方の気持ちや生活の様子を想像しながら、自分たちにどのようなお手伝いや声掛けができるのかを学ばれました。

きょうりやく ねが ご協力をお願いします

あか は ね きやうどう ぼ きん 赤い羽根共同募金

おおつちやうりん や か さい さいがい ぎ えんきん 大槌町林野火災による災害義援金

れいわ ねん がつ にち いわて けんおおつちやう はつせい りん や
令和8年4月22日に岩手県大槌町で発生した林野
か さい か おく しょうしつなど はつせい さいがいきやうじやほう
火災により、家屋の焼失等が発生し、災害救助法が
てきやう いわて けんきやうどう ぼ きんかい さいがい
適用されました。岩手県共同募金会ではこの災害に
ひ さいしや し えん もくてき ぎ えんきん ぼ しょう
よる被災者を支援することを目的に義援金を募集し
ています。皆さまのご協力をお願いします。

【募集期間】 令和8年8月31日まで

【募金箱設置場所】 あいあむ
ひら おちやうひら おむら
(平生町平生村618-2)

【義援金の配分】
いわて けんきやうどう ぼ きんかい いわて けん ぎ えんきんはい
岩手県共同募金会できりまとめ、岩手県義援金配
ぶん い いんかい けつてい
分委員会で決定

【お問合せ】 あいあむ (平生町共同募金委員会)
TEL 56-8000

ち いきふく し かつどう おうえん 地域福祉活動を応援します

あか は ね きやうどう ぼ きんこう ぼ じよせい 赤い羽根共同募金公募助成

きやうどう ぼ きん じよせいきん かつよう ちやうない ち いきだんたい
共同募金の助成金を活用して、町内の地域団体
みな とく だれ す な ち いき あんしん
の皆さまが取り組む「誰もが住み慣れた地域で安心
して暮らせるまちづくりを推進する活動」を応援し
ます。

【助成対象】

ち いきじやうみん さん か きやうりやく ふくし かだい かいつ と
地域住民の参加、協力により福祉課題の解決に取
く かつどう れいわ ねん だない じっし かんりやう かつどう
り組む活動 (令和8年度内に実施完了する活動)

【助成金額】

いちかつどう まんえん じやうげん
一活動につき5万円を上限とします

*予算の範囲内とするため、申請団体が多数の場合、
あい じよせいきん げんがく ひけつ ば あい
合は、助成金の減額・否決となる場合があります。

【申請方法】

しんせいほうほう
申請書類をあいあむへ提出

【お問合せ】 あいあむ (平生町社会福祉協議会)
TEL 56-8000

けい じ ばん
掲示板

フリースペースあいあむを実施します！

なつやす き かんちゅう にちかん
夏休み期間中の3日間、“あいあむ”をフリースペースとして開放します。時間内であればいつ来て、
いつ帰ってもOK（事前申込み不要）、過ごし方は自由です。ぜひ“あいあむ”をご活用ください♪

【日時】 夏休み期間中の水曜日

7/22、29、8/5 9:30 ~ 15:00

【場所】 あいあむ

運営ボランティア募集！

【対象】 18歳以上の方

【内容】 運営の手伝い、子どもたちとの交流

【日時】 上記実施日 9:30 ~ 11:30または

13:00 ~ 15:00

お電話（56-8000）またはQRコード
よりご連絡ください♪



カレーがあるよ！
（子ども無料）

ご協力をお願いします！

昨年、フリースペースあいあむでは、延べ392名の子どもたちへ昼食を提供させていただきましたが、昨今の物価高の影響により、例年通り昼食を提供することが難しくなっています。

現在、お米と運営費のご寄付を募集しています。皆さまのご協力をお願いいたします。

参加者募集！

一からはじめる終活 第2弾！ ～生前整理の進め方講座～

「生きるために片づける 残さないために片づける」 講師：有限会社メディビス 田村孝裕氏

「住まいについて話し合おう ～もしもの後に困らないために～」 本会職員より説明します

【日時】 8月8日（土）13:30 ~ 15:00

【お申込み】 平生町社会福祉協議会

【会場】 あいあむ

あいあむ+暮らし窓口

【対象】 どなたでもご参加いただけます（定員30名）

TEL：56-8200

お電話または右上のQRコードよりお申し込みください



車いすを寄贈いただきました

4月7日、サンエイグループ ジャンボ平生店様より、
車いす3台を寄贈いただきました。いただいた車いす
は町内の社会福祉法人
（うちうみ会、幸寿会、
本会）で活用させていただ
きます。ありがとうございました。



社協だよりあいあむ
今回は10月に発行します

経営理念

平生町社会福祉協議会は、だれもが安心して暮らせる“ひらお”のまちづくりをすすめます。
平生町社会福祉協議会職員は、人としてひとを大切にするプロフェSSIONALを目指します。
私たちは、住民の満足、お客様の満足、職員の満足を追求し続けます。

社会福祉資金

尾国五区
西魚見
丸山
田布路木
河内
中田
吉原
吉田
悦子様
敬子様
和子様
泰彦様

香典返し

南上 中本 和子様 御主人 和美様

◆ご芳志ありがとうございました◆

（4/16/15迄
順不同）

